2/16 北九州マラソン2025 医療救護本部・AED隊ボランティア参加

2月16日（日）に約1万2千人のランナーと27万人の応援者が参加する北九州マラソン2025が開催されました。大会の安心・安全な運営を支えるため、救急・集中治療科の尾崎 将之 教授（医療救護統括・AED 隊隊長）をはじめ、濵田 千枝美（AED 隊副隊長）、尾辻 健 医師、三宅 功祐 医師、梶原 秀太 医師、立石 純子 看護師、坂井 智浩 看護師、植木 亮磨 薬剤師が医療救護本部で活動しました。また、コース沿いでは本学の医学部生が多数参加し、体調不良のランナーがいないか観察を行い、必要に応じて一次救命処置を実施するAED隊ボランティアとして活動しました。

今後も社会貢献の一環として、この活動を継続していきたいと考えています。